



## 2020年12月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年7月30日

上場会社名 株式会社電算システム

上場取引所 東名

コード番号 3630 URL <https://www.densan-s.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 田中 靖哲

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 宇佐美 隆

TEL 058-279-3456

四半期報告書提出予定日 2020年8月11日

配当支払開始予定日

2020年9月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年12月期第2四半期の連結業績(2020年1月1日～2020年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第2四半期	21,871	10.0	1,683	36.7	1,765	38.2	1,064	24.4
2019年12月期第2四半期	19,874	10.2	1,231	65.4	1,277	62.7	856	64.6

(注) 包括利益 2020年12月期第2四半期 1,098百万円 (35.0%) 2019年12月期第2四半期 813百万円 (103.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第2四半期	108.82	
2019年12月期第2四半期	87.49	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第2四半期	44,799	11,883	26.1
2019年12月期	37,024	10,873	29.0

(参考) 自己資本 2020年12月期第2四半期 11,692百万円 2019年12月期 10,740百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期		13.00		14.00	27.00
2020年12月期		14.00			
2020年12月期(予想)				14.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年12月期の連結業績予想(2020年1月1日～2020年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,200	14.9	2,500	10.2	2,590	10.8	1,604	2.9	163.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年12月期2Q	10,040,000 株	2019年12月期	10,040,000 株
期末自己株式数	2020年12月期2Q	255,023 株	2019年12月期	254,901 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年12月期2Q	9,785,070 株	2019年12月期2Q	9,785,099 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(セグメント情報等) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの世界的な拡大により国内における経済活動が抑制され、先行きは不透明な状況となっております。このような経営環境において、当社グループは、新しい価値の創造により、顧客に感動を、社員に夢を、株主に満足をもたらす経営理念のもと、さらなる業容の拡大と成長を志向し、継続的な営業努力と効率的な事業運営に努め、経営計画の達成を目指してまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は218億71百万円(前年同期比10.0%増)、利益においては、営業利益は16億83百万円(前年同期比36.7%増)、経常利益は17億65百万円(前年同期比38.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は10億64百万円(前年同期比24.4%増)となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

#### (情報サービス事業)

情報処理サービスにおいては、新型コロナウイルス流行の影響によりイベント中止、延期が相次いだことから各種ギフト処理サービスなどの処理件数は減少を余儀なくされ売上が減少いたしました。一方、S I・ソフト開発及び商品販売においては、オートオークション業システム、教育関連システム、デジタルサイネージ、また、高まるリモートワーク需要などによりChromebookやG Suiteなどの案件が大きく伸びました。さらに各種業務の効率化を進めた結果、利益面でも大きく伸びました。

以上の結果、情報サービス事業の売上高は127億64百万円(前年同期比15.0%増)、営業利益は13億21百万円(前年同期比48.0%増)となりました。

#### (収納代行サービス事業)

収納代行サービス事業においては、新型コロナウイルス流行の影響により提供サービスごとにその明暗が分かれました。チケット系の前売り決済に使われるペーパーレス、スポーツクラブ等の会員制事業の代金回収に使われる口座振替は休止等の影響を受け苦戦を余儀なくされましたが、主力の払込票決済においては昨年来の新規獲得先の稼働が逐次始まってきており件数の伸び率は順調に回復してまいりました。この傾向はいましばらく続くものと想定され、売上伸び率は次第に回復してくると見込んでおります。また当期に入りまして、国際送金部門が上期を通して黒字に転化いたしました。全体としては売上の伸び支えとなる地方公共団体を含む新規先の獲得状況は計画通り進展しております。

以上の結果、収納代行サービス事業の売上高は91億6百万円(前年同期比3.8%増)、営業利益は3億63百万円(前年同期比13.7%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末と比較して77億75百万円増加し、447億99百万円となりました。これは主に、現金及び預金が4億円、仕掛品が3億46百万円、投資有価証券が3億30百万円減少したものの、金銭の信託が74億90百万円、受取手形及び売掛金が7億52百万円増加したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末と比較して67億65百万円増加し、329億15百万円となりました。これは主に、買掛金が4億90百万円、長期借入金が1億80百万円減少したものの、収納代行預り金が69億42百万円、未払法人税等が2億7百万円、前受金が1億51百万円増加したことによるものであります。

なお、金銭の信託及び収納代行預り金は、収納代行サービス事業に係る預り金が含まれており、預り金の出入金タイミングの影響を受けたことにより増加しております。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比較して10億10百万円増加し、118億83百万円となりました。これは主に、利益剰余金が9億27百万円増加したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）の四半期末残高は、前連結会計年度末と比較して1億47百万円増加し、49億56百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、増加した資金は6億22百万円（前第2四半期連結累計期間は11億78百万円の増加）となりました。これは主に、売上債権の増加7億70百万円、法人税等の支払額4億89百万円、仕入債務の減少4億89百万円により資金が減少したものの、税金等調整前四半期純利益16億50百万円、たな卸資産の減少3億59百万円、減価償却費2億88百万円により資金が増加したことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、減少した資金は3億6百万円（前第2四半期連結累計期間は1億83百万円の減少）となりました。これは主に、投資有価証券の償還による収入2億円により資金が増加したものの、有形固定資産の取得による支出4億25百万円により資金が減少したことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、減少した資金は1億68百万円（前第2四半期連結累計期間は2億2百万円の減少）となりました。これは主に、短期借入金の純増額1億円により資金が増加したものの、長期借入金の返済による支出1億80百万円、配当金の支払額1億36百万円により資金が減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年1月31日の「2019年12月期 決算短信」において公表しました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日発表の「第2四半期の業績予想数値と実績数値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,132,192	8,731,332
金銭の信託	13,054,939	20,545,442
受取手形及び売掛金	5,894,472	6,646,727
商品	69,852	57,309
仕掛品	1,337,204	990,488
前払費用	1,501,174	1,778,599
その他	54,630	109,448
貸倒引当金	△671	△623
流動資産合計	31,043,796	38,858,727
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,336,823	1,315,221
土地	791,098	791,098
その他（純額）	584,071	813,561
有形固定資産合計	2,711,992	2,919,880
無形固定資産		
のれん	300,331	278,085
ソフトウェア	379,116	341,636
ソフトウェア仮勘定	70,916	93,027
その他	36	36
無形固定資産合計	750,400	712,785
投資その他の資産		
投資有価証券	2,066,882	1,736,151
繰延税金資産	73,661	213,741
差入保証金	358,750	340,292
その他	18,597	17,790
貸倒引当金	△59	△106
投資その他の資産合計	2,517,832	2,307,869
固定資産合計	5,980,225	5,940,536
資産合計	37,024,021	44,799,263

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	3,285,964	2,795,114
短期借入金	24,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	359,328	359,328
未払法人税等	524,784	732,022
前受金	1,485,731	1,637,700
収納代行預り金	17,274,049	24,216,520
賞与引当金	5,835	143,692
役員賞与引当金	1,000	30,225
受注損失引当金	3,478	—
株主優待引当金	34,963	2,545
その他	1,436,055	1,346,462
流動負債合計	24,435,189	31,363,611
固定負債		
長期借入金	1,178,061	997,564
役員退職慰労引当金	229,682	234,623
退職給付に係る負債	40,956	44,846
資産除去債務	18,268	21,382
その他	248,569	253,732
固定負債合計	1,715,538	1,552,149
負債合計	26,150,727	32,915,761
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,229,213	1,229,213
資本剰余金	651,367	651,145
利益剰余金	8,965,474	9,893,328
自己株式	△84,450	△84,830
株主資本合計	10,761,604	11,688,857
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△20,849	3,755
繰延ヘッジ損益	—	18
その他の包括利益累計額合計	△20,849	3,773
非支配株主持分	132,539	190,871
純資産合計	10,873,294	11,883,502
負債純資産合計	37,024,021	44,799,263

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
売上高	19,874,924	21,871,224
売上原価	16,418,890	17,883,439
売上総利益	3,456,034	3,987,784
販売費及び一般管理費	2,224,352	2,304,610
営業利益	1,231,681	1,683,173
営業外収益		
受取利息	354	205
受取配当金	39,992	53,520
持分法による投資利益	—	508
受取手数料	1,045	1,947
固定資産売却益	—	23,701
投資事業組合運用益	1,778	—
為替差益	5,737	3,179
未払配当金除斥益	167	115
その他	1,898	2,407
営業外収益合計	50,975	85,585
営業外費用		
支払利息	2,937	2,499
持分法による投資損失	2,111	—
投資事業組合運用損	—	1,044
その他	50	—
営業外費用合計	5,099	3,544
経常利益	1,277,557	1,765,215
特別利益		
子会社株式売却益	—	23,073
特別利益合計	—	23,073
特別損失		
投資有価証券売却損	—	18,608
投資有価証券評価損	—	118,921
特別損失合計	—	137,529
税金等調整前四半期純利益	1,277,557	1,650,760
法人税、住民税及び事業税	528,855	687,735
法人税等調整額	△121,638	△110,931
法人税等合計	407,217	576,803
四半期純利益	870,340	1,073,956
非支配株主に帰属する四半期純利益	14,271	9,110
親会社株主に帰属する四半期純利益	856,068	1,064,845



(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	870,340	1,073,956
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△56,390	24,604
繰延ヘッジ損益	—	18
その他の包括利益合計	△56,390	24,623
四半期包括利益	813,949	1,098,579
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	799,677	1,089,468
非支配株主に係る四半期包括利益	14,271	9,110

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,277,557	1,650,760
減価償却費	298,182	288,865
のれん償却額	24,005	22,246
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△580	△1
賞与引当金の増減額 (△は減少)	132,211	140,425
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	25,019	29,225
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	—	△3,478
株主優待引当金の増減額 (△は減少)	△38,937	△32,418
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	9,801	4,940
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	3,573	3,889
受取利息及び受取配当金	△40,347	△53,725
支払利息	2,937	2,499
持分法による投資損益 (△は益)	2,111	△508
為替差損益 (△は益)	725	△94
投資事業組合運用損益 (△は益)	△1,778	1,044
固定資産売却損益 (△は益)	—	△23,701
子会社株式売却損益 (△は益)	—	△23,073
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	18,608
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	118,921
売上債権の増減額 (△は増加)	△228,876	△770,328
たな卸資産の増減額 (△は増加)	17,112	359,258
前払費用の増減額 (△は増加)	△490,464	△278,021
仕入債務の増減額 (△は減少)	32,856	△489,304
未払金の増減額 (△は減少)	△27,370	5,226
前受金の増減額 (△は減少)	352,637	151,968
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	137,886	△50,311
その他	8,696	914
小計	1,496,959	1,073,827
利息及び配当金の受取額	41,087	40,925
利息の支払額	△2,937	△2,499
法人税等の支払額	△356,498	△489,603
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,178,610	622,649
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△100,199	△100,300
定期預金の払戻による収入	100,084	100,199
有形固定資産の取得による支出	△139,302	△425,486
無形固定資産の取得による支出	△49,870	△97,631
無形固定資産の売却による収入	—	23,701
投資有価証券の取得による支出	—	△32,219
投資有価証券の売却による収入	6,000	6,146
投資有価証券の償還による収入	—	200,000
投資事業組合からの分配による収入	—	12,500
敷金及び保証金の差入による支出	△1,086	△5,165
敷金及び保証金の回収による収入	1,038	428
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	—	10,660
その他	290	351
投資活動によるキャッシュ・フロー	△183,045	△306,815

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	100,000	100,000
長期借入金の返済による支出	△174,666	△180,497
自己株式の取得による支出	—	△379
配当金の支払額	△127,105	△136,982
非支配株主への配当金の支払額	△450	△900
非支配株主からの払込みによる収入	—	49,900
財務活動によるキャッシュ・フロー	△202,221	△168,858
現金及び現金同等物に係る換算差額	△725	94
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	792,619	147,069
現金及び現金同等物の期首残高	3,582,215	4,809,842
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,374,834	4,956,911

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年1月1日至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	情報サービス 事業	収納代行サー ビス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,100,141	8,774,783	19,874,924	—	19,874,924
セグメント間の内部売上 高又は振替高	9,808	165	9,973	△9,973	—
計	11,109,949	8,774,948	19,884,898	△9,973	19,874,924
セグメント利益	893,403	319,943	1,213,347	18,333	1,231,681

(注) 1. セグメント利益の調整額18,333千円は、報告セグメントが負担する管理部門費の配賦差額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2020年1月1日至2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	情報サービス 事業	収納代行サー ビス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	12,764,756	9,106,468	21,871,224	—	21,871,224
セグメント間の内部売上 高又は振替高	7,295	171	7,467	△7,467	—
計	12,772,051	9,106,639	21,878,691	△7,467	21,871,224
セグメント利益	1,321,882	363,740	1,685,622	△2,448	1,683,173

(注) 1. セグメント利益の調整額△2,448千円は、報告セグメントが負担する管理部門費の配賦差額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。